

第 126 回サイエンス・カフェ札幌

「北海道いるか・くじら 110 番～鯨類研究を支えるストランディング～」を開催

【概要】

北海道大学大学院教育推進機構オープンエデュケーションセンター科学技術コミュニケーション教育研究部門 (CoSTEP) は、第 126 回サイエンス・カフェ札幌を開催します。今回のテーマは「イルカ・クジラ」。

人間は鯨類と長くつきあってきたにもかかわらず、鯨類についての知識は非常に限られており、謎が多いといえます。本学大学院水産科学研究院の松石 隆（まついしたかし）教授と松田純佳（まつだあやか）学術研究員をゲストに招き、人間と鯨類との関係、海洋生態系について語っていただきます。なお、紀伊國屋書店札幌本店での開催となります。

【趣旨】

松石教授と松田学術研究員は、鯨類の謎に迫るために、沖で死んで海岸に漂着した鯨類の解剖調査などから個体の情報を収集、分析を行っています。漂着した鯨類の「検死」をすることで、年齢、性別、食べたものなどがわかります。こうして鯨類などの海洋生物が陸地近くに迷い込んで座礁したり、死んで海岸に漂着したりする現象を「ストランディング」といいます。松石教授らは「ストランディングネットワーク北海道 (SNH)」を設立し、北海道内の鯨類ストランディング情報を収集し、調査を行っています。

いったい漂着したクジラやイルカからどのようなことがわかるのでしょうか。鯨類研究を支えるストランディングネットワーク北海道の活動から人間と海との関係、海洋生態系と人間の共存について考えてみませんか。

- 【タイトル】** 第 126 回サイエンス・カフェ札幌
「北海道いるか・くじら 110 番～鯨類研究を支えるストランディング～」
- 【日 程】** 2022 年 11 月 20 日 (日) 14:30～16:00
- 【場 所】** 紀伊国屋書店 札幌本店 1F インナーガーデン
- 【ゲ ス ト】** 松石 隆 (北海道大学大学院水産科学研究院 教授)
松田純佳 (北海道大学大学院水産科学研究院 学術研究員)
- 【聞 き 手】** 古澤正三 (北海道大学 CoSTEP 特任講師)
- 【主 催】** 北海道大学大学院教育推進機構オープンエデュケーションセンター
科学技術コミュニケーション教育研究部門 (CoSTEP)
- 【対 象】** 中高生以上
- 【人 数】** 30 人
- 【参 加 費】** 無料
- 【言 語】** 日本語 (同時通訳なし)

【申込方法】 WEB による事前申込制（先着順）。以下の URL よりお申込みください。

<https://ws.formzu.net/fgen/S455950463/>

【備 考】 新型コロナウイルス感染状況次第で、オンライン開催に切り替える可能性があります。

お問い合わせ先

北海道大学 大学院教育推進機構 オープンエデュケーションセンター

科学技術コミュニケーション教育研究部門（CoSTEP） 担当：古澤正三（ふるさわしょうぞう）

T E L 011-706-5320 F A X 011-706-5320

メール s.furusawa@open-ed.hokudai.ac.jp

配信元

北海道大学社会共創部広報課（〒060-0808 札幌市北区北 8 条西 5 丁目）

T E L 011-706-2610 F A X 011-706-2092 メール jp-press@general.hokudai.ac.jp